

# あっぱれ

## 第4号

編集・発行  
顧問 中村 悠太

# 初の公式戦 結果はいかに

五月二二日の日曜日、町田市中学校野球選手権大会がありました。私立桜美林中学校と対戦し初戦敗退となりました。試合には負けましたがチームとしてとても収穫のある試合となりました。初回到セカンドゴロの間にランナーが生還し先制点を取りました。その裏の守備ではピッチャーが三人でしっかり抑え非常に良いスタートを切りました。ベンチの雰囲気も良く、大きな声も出ていて全員野球ができていました。この日のチームは練習で行ったことを試合でも行うというものでした。打撃では

積極的にバットを振る、全力で振る、守備では声を出し続ける、しっかり構えるという指示に対してしっかりと実行することができていました。しかし、三回以降守備のエラーや連打により出ていた声が小さくなり、初回の雰囲気も無くなり、相手にたのみかけられ、八対一の五回コールドゲームで敗退しました。勝負の世界は甘くはありません。「頑張ったのに」「一生懸命やったのに」というだけでは勝てません。悪い流れは自分たちで断ち切らなければいけません。「流れ」を感じることでできる選手にな

りましょう。流れが悪い時こそ声を出し、顔を上げ堂々とプレーをしてください。必ず良い流れは来ます。木曾中学校との練習試合から公式戦までわずかしかないうち、ここまで本当に良く頑張りました。最後のミーティングでも話しましたが

**「このチームは強くなる」**

この言葉を忘れないてください。やることをやり一生懸命練習をすれば必ず心も体も強くなり人として成長します。試合に勝ったチームが強いのではなく、(心や体が)強いチームが試合に勝つということも覚えておいてください。**「君たちは強い！」**今後に期待しています。

## チームの決まり事 (5月現在)

### 守備

- ・常にコミュニケーションをとり声を出し続ける。(励まし、準備、予測等)
- ・フライは全員で追いかける。
- ・内野手はグローブを地面につけて構える。
- ・飛んだ場所、投げる場所をプレーが終わるまで声を出し続ける。

### 攻撃

- ・振るからには全力で振る。
- ・サインを見るときにはバッターが手を挙げながらランナーを見てバッターとランナーでアイコンタクトをとってから手を挙げたまま先生を見る。
- ・打ってやるという強い気持ちで打席に入る。